

財政状況のお知らせ

平成28年度の決算状況と健全化判断比率及び資金不足比率の公表

平成29年町議会第3回定例会が、9月5日から14日まで開催されました。平成28年度の一般会計をはじめとする各会計の決算状況が審査され、決算が認定されました。

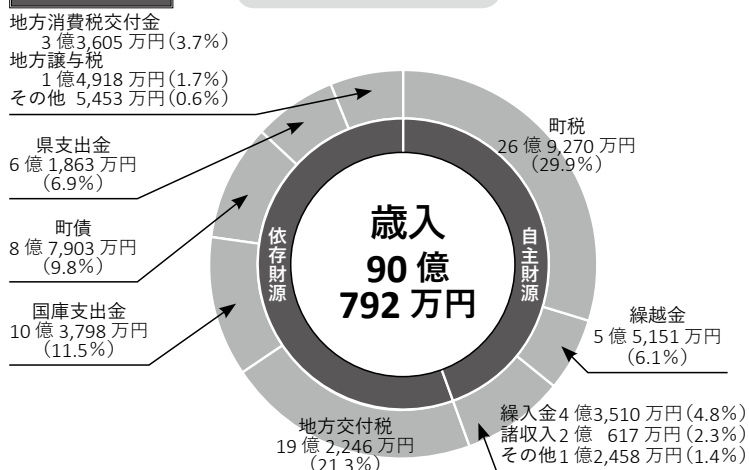
町の会計の基本である一般会計の決算額は、歳入が90億792万円、歳出が85億910万円となったほか、国民健康保険特別会計など6つの特別会計と水道事業会計を合わせた総額では、歳入が162億円、歳出が153億円になりました。

また、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく平成28年度決算の健全化判断比率・資金不足比率が報告され、いずれも定められた基準内に収まり、町の財政は健全な状態であると認められました。

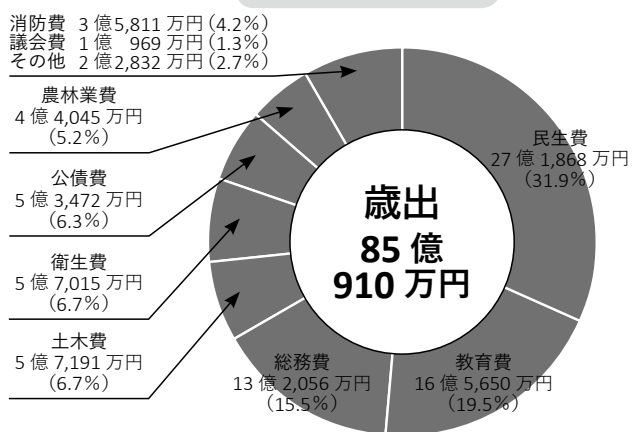
※本文および図表などは、千の位を四捨五入しています。合計において数値に若干の誤差が生じることがあります。

一般会計

歳入決算額の内訳



歳出決算額の内訳



特別会計

◆特別会計の決算状況

会計区分	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	37億2,004万円	35億1,599万円
後期高齢者医療	1億6,770万円	1億6,370万円
介護保険	17億3,621万円	16億3,171万円
中央土地区画	2億5,333万円	1億9,578万円
農業集落排水	4億7,034万円	4億6,658万円
下水道	4億6,014万円	4億4,938万円

◆水道事業会計の決算状況

区分	収入決算額	支出決算額
収益的会計	4億7,939万円	3億4,664万円
資本的会計	0	7,378万円

健全化判断比率及び資金不足比率

◆八千代町の健全化判断比率

	八千代町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	14.91%	20.00%
連結実質赤字比率	-	19.91%	30.00%
実質公債費比率	7.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率	74.0%	350.0%	-

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「-」と表示しています

◆八千代町会計別資金不足比率

	水道	下水道	農業集落排水	中央土地区画
資金不足比率	-	-	-	-
経営健全化基準	20.0%			

※資金不足額がないため、資金不足比率は「-」と表示しています。

決算用語解説

- 一般会計…福祉や教育、消防など住民に広く行われる事業における歳入・歳出の会計
- 特別会計…町が特定の事業を行う場合、一般の歳入歳出と区分して経理する会計
- 自主財源…町税や町の施設の使用料など、町が独自で調達するお金
- 依存財源…地方交付税や国・県支出金など、国や県から町に入ってくるお金